

120年の軌跡

2

このコーナーでは、宇都宮の120年の歩みを年表と写真で紹介します。

明治44年～大正7年



◀新築された市庁舎 新庁舎は木造2階建ての「字型」、洋風かわらぶきで正面玄関は北東を向いていました。この庁舎は昭和20年に、戦災に遭うまで使用されました。

宇都宮市年表

西暦	年	主な出来事
1918	7	▽バス営業が開始
1916	5	▽市営火葬場の使用開始
1914	3	▽市制施行20周年および水道落成記念式典
1912	45	▽市内にガス供給が始まる
1911	44	▽市庁舎が落成(旭町)
		▽清蔵寺鉄塔婆が国宝に指定される
		▽ごみ処理を市直営に切り替える
		▽市の記章を制定、人口5万人となる



◀日光街道の送水管敷設 今市の浄水構場から国本村大字戸祭(現・中戸祭)の配水構場(約27キロメートル)に送水するため、日光杉並木でも敷設工事が行われました。